

誰もが自分らしく生きられる社会へ

多様性を認め合うために

社会にはいろいろな違いがあります。国籍、性別、年齢、宗教・信条、性的指向、性自認、持病や障害の有無、価値観など。目に見える違い、目に見えない違い、あらゆる違いについて理解を広げていくことで、誰もが安心して自分らしく生きられる社会づくりにつながります。

- ①「知る」ことから始めよう
- ②自分の当たり前を押しつけない
- ③言動に気をつける

自分たちのできることから始めてみよう

身近な人を傷つけない、身近な人から傷つけられないようにするために、何ができるか一緒に考え、行動していきましょう。

当事者やその身近な人の不安は、差別・偏見を受けることに加えて、周囲の無理解も大きく影響します。悪意のない言動のつもりでも、誰かを傷つけているかもしれません。男女区分や異性愛が当たり前という前提で行動や発言をしていないか、もう一度自分を見つめ直してみましょう。



↑ G-NETしがの「ジェンダー平等ミーティング」に参加した学生によるデザインのALLYバッジ

【アライの具体的な行動例】

- 自分の周りに性的少数者がいるかもしれないと思って行動する。
 - ・多様性について学ぶ
 - ・レインボーグッズを身に付ける
 - 性的少数者であることを理由にいじめたり、笑いのネタにしない。
 - ・「ホモ」「オカマ」「レズ」など、差別用語は使わない
 - ・当事者をからかうような言動を見かけたら、「よくないこと」と指摘する
 - 性別を特定しない言葉を使うようにする。
 - ・性のあり方に関して無意識に決めつけた発言を避ける。
- <例> 「彼氏」「彼女」→「恋人」「パートナー」
 「彼氏(彼女)はいるの?」「好きなタイプの女性(男性)は?」などの質問はしない など

性的少数者の人に対する差別、偏見は人権問題です。まずは、性の多様性について正しく理解し、性のあり方の違いを尊重しましょう。

アライ
ALLY



「ALLY」(アライ)とは多様な性のあり方を理解し、応援・支援している人、または支援したいと思う人のことを「ALLY」といいます。

理解し、支援したいという気持ちがあれば誰でもALLYになれます。

ALLYや缶バッジについてはこちら→



性別や人種にとらわれることなく
全員が活躍できる社会に

自分らしく生きたいように
楽しく生きよう!

多様性について知ろう

特集 性の多様性



自分って思う
「好き」を
大事に!!

多様性が受け入れられる
世界になりまおう!!

自分らしさが
美しい

社会は
オンリーワンの
集合体

一緒に
頑張ろう!

全ての人が
暮らしやすい社会を
作ろう!!

誰よりも自分の気持ちと
大切にできるように、
他人はどんなに思っている
社会にできることを願っています。

お互いに尊重しあい、
一人ひとりが輝ける
社会にしましょう!

令和5年度
ジェンダー平等
ミーティング
参加者による
メッセージ

LOVE IS LOVE
ジェンダー平等の教育は小さい頃から
始めなければならぬ!

互いに「1人1人」として
認めあうことが大切だと思ってる。

性のあり方は多様です

性のあり方とは、その人がもっている、いろいろな性を表す言葉です。

生物学的性

性自認

性的指向

性表現

からだの性

生まれたときの身体的な特徴などによって割り当てられた性

こころの性

自分の性をどのように認識しているかということ

好きになる性

恋愛感情や性的関心がどの性に向くか、向かないかということ

表現する性

服装や言葉遣い、しぐさなどで表される性

※この要素で構成されている!と言い切ることは難しいですが、全体像を把握していくうえで一つのアプローチとして性の要素を分解して考えてみましょう。複数の要素から構成され、組み合わせに決まりはありません。

LGBTとは?

「LGBT」は性的少数者(セクシュアル・マイノリティ)を表す言葉の一つで、右の頭文字を組み合わせた言葉です。「LGBTQ」や「LGBTQ+」などの表現もあり、どれも間違いではありません。

- L** Lesbian (レズビアン)
女性を好きになる女性
- G** Gay (ゲイ)
男性を好きになる男性
- B** Bisexual (バイセクシャル)
男性・女性の両方を好きになる人
- T** Transgender (トランスジェンダー)
「こころの性」と「からだの性」が一致しない人

※LGBT以外にも「こころの性や好きになる性がわからない・決まっていない人」や「男女どちらにも恋愛感情を抱かない人」などさまざまな人がいます。
※「こころの性とからだの性が一致している人を「シスジェンダー」、異性を好きになる人を「ヘテロセクシュアル」といいます。

SOGI (ソジ)とは?

性のあり方のうち、**S**exual **O**rientation (性的指向)と**G**ender **I**dentify (性自認)の頭文字を取った言葉です。これは、性的少数者(セクシュアル・マイノリティ)に限らず、すべての人にあてはまる要素です。

SO (セクシュアル オリエンテーション) 性的指向 **GI** (ジェンダー アイデンティティ) 性自認

「LGBTなど」のように特定の人たちを表す言葉ではなく、全ての人を持っている「性的指向」と「性自認」という「属性」を表す言葉です。

性のあり方はグラデーション

性のあり方は様々であり、決まったかたちはありません。みんな顔や性格などが違うように、性のあり方もグラデーションのように多様です。性のあり方はL・G・B・Tの他にもたくさんあり、「マジョリティ」の人にも名前があります。



みんなが自分らしく生きられる社会を実現するために、まずは「多様な性のあり方」について知ることからはじめていきましょう。

カミングアウト

カミングアウトとは、自分の性のあり方(性的指向や性自認など)について、自分の意志で誰かに打ち明けることです。

誰にいつカミングアウトするかは本人の判断です。カミングアウトしないという判断もあります。他の人が強要や禁止はしないようにしましょう。

アウティング

誰かの性のあり方について、本人の同意なく第三者に暴露することです。

アウティングは悪意がなかったとしても、また不注意や知識不足によるものであったとしても、絶対にしてはいけません。アウティングは重大な人権侵害であり、これをきっかけにいじめが起こったり、人間不信に陥ったり、最悪の場合には命にかかわることもあります。

※カミングアウトはとても勇気がいる行為です。カミングアウトする相手は「信頼している人」が多いと言われています。カミングアウトを受けたら、ゆっくり最後まで話を聞き、アウティングは絶対にしないようにしましょう。

ジェンダー平等

性別にかかわらず、誰もが自分らしく安心して過ごせる社会へ



一人ひとりが性別に関係なく、平等に権利や機会を分かち合い、個性や能力を發揮できる社会の実現に向けて、ジェンダー平等を妨げる課題はまだたくさんありますが、法律や制度も少しずつ変わってきています。ジェンダー(社会的・文化的につくられた性別)による「性別役割」や「性のあり方」について振り返り、ジェンダー平等社会の実現を目指しましょう。